



2025年3月18日に承認可決されました

2025年度第9回理事会(みなし決議)の概要をお知らせします。

2025年3月14日に、代表理事川合俊一が理事及び監事全員に対して、理事会の決議事項である以下の内容の提案書を発送し、2025年3月18日までに決議に加わることのできる理事の全員から文書により同意する旨の意思表示を、また監事3名から本件について異議が無い旨の意思表示を得たので、定款第43条に基づき、当該提案を承認可決する旨の理事会決議があったとみなされた。

<提案・決議事項>

●JOC ナショナルコーチの選任について

本事業は、HP本部で選任する強化スタッフのうち、JOC助成金を受ける対象者をJOCに申請するもの(3月の理事会で説明済)

現状女子スタッフで未定の部分があることも含めて、今後追加が生じることになるが、助成金受給対象を選ぶということを鑑みて、今後の更新の審議・決議を業務執行理事会に委譲いただきたい。更新が生じた際には、直近の理事会で報告していくことも提案したい。

理事会説明時には追加選任が決まるのは4月以降になる見込みであったため4月理事会で追加の決議をお願いする想定だった。ただし、アクバシユ監督との協議から急遽スタッフ選定に進展があり、4月から助成金を適用させたい事情が生じたため、3月19日中にJOCに申請が必要となり、急遽みなし決議を実施せざるを得ない状況となった。

また、今後さらなるスタッフの追加が生じる可能性を鑑み、今後の追加決定は業務執行理事会に委譲していく。

更新決議を業務執行理事会に委譲いただくことについて承認いただけ次第、業務執行理事会で審議のうえ、今後の理事会で報告していく。